

水稲用

初期一発除草剤

# ウリホス®

フロアブル・1キロ粒剤・〈3キロ剤〉粒剤 15

## 幅広い殺草スペクトラム！ 長期にわたる除草効果！

ウリホスは以下の雑草駆除に最適!!

### SU剤※1 抵抗性雑草

ミズアオイ ホタルイ アメリカアゼナ

### 難防除雑草

エゾノサヤヌカグサ

### ミズアオイに効果の高い 「ピラゾレート」配合!!

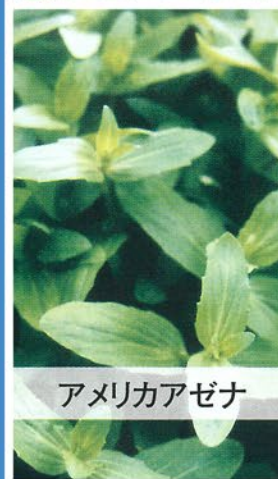
※1:SU剤 = スルホニルウレア系除草剤



ミズアオイ



ホタルイ



アメリカアゼナ



エゾノサヤヌカグサ



# ウリホスフロアブル

農林水産省登録 第20292号

- 有効成分：ジメタメトリン ……0.6%
- ピラゾレート ……18.0%
- プレチラクロール ……3.0%
- ペンフレセート ……3.0%

■規格：5ℓ×4

## ■ウリホスフロアブルの適用雑草の範囲および使用方法

※登録内容は平成27年1月現在

### ■主要雑草に対する使用適期

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10アール 当り使用量	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ エゾノサヤカグサ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後～ノビエ2葉期 ただし、移植後30日まで	壤土～埴土	1ℓ	原液湛水散布 又は 水口施用

ホタルイ	2葉期まで
ウリカワ	2葉期まで
エゾノサヤカグサ	2葉期まで

# ウリホス1キロ粒剤

農林水産省登録 第19749号

- 有効成分：ジメタメトリン ……0.6%
- ピラゾレート ……18.0%
- プレチラクロール ……3.0%
- ペンフレセート ……3.0%

■規格：1kg×12、4kg×4

## ■ウリホス1キロ粒剤の適用雑草の範囲および使用方法

### ■主要雑草に対する使用適期

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10アール 当り使用量	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ ヒルムシロ エゾノサヤカグサ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後～ノビエ2葉期 ただし、移植後30日まで	砂壤土～埴土	1kg	湛水散布 又は 無人ヘリコプター による散布

ホタルイ	発生前から 発生始期まで
ウリカワ	発生前から 2葉期まで
ヘラオモダカ	発生前から 2葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
エゾノサヤカグサ	発生始期から 2葉期まで

# ウリホス(3キロ剤)粒剤15

農林水産省登録 第18678号

- 有効成分：ジメタメトリン ……0.2%
- ピラゾレート ……8.0%
- プレチラクロール ……1.5%
- ペンフレセート ……1.5%

■規格：3kg×8

## ■ウリホス(3キロ剤)粒剤15の適用雑草の範囲および使用方法

### ■主要雑草に対する使用適期

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10アール 当り使用量	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ ヒルムシロ エゾノサヤカグサ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後5日～ノビエ2葉期 ただし、移植後30日まで	壤土～埴土	3kg	湛水散布

ホタルイ	発生前から 発生始期まで
ウリカワ	発生前から 2葉期まで
ヘラオモダカ	発生前から 2葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
エゾノサヤカグサ	発生始期から 2葉期まで

## ■使用回数

(3剤型共通)

本剤の使用回数	ジメタメトリンを含む農薬の総使用回数	ピラゾレートを含む農薬の総使用回数	プレチラクロールを含む農薬の総使用回数	ペンフレセートを含む農薬の総使用回数
1回	2回以内	2回以内	2回以内	2回以内

## ■共通の注意事項

- ウリホス粒剤15、ウリホス1キロ粒剤、ウリホスフロアブルは雑草の発生前から発生始期に有効なので、ノビエの2葉期までに時期を失ないように散布して下さい。なお、雑草、特に多年生雑草は生育段階によって効果のふれが出るので、必ず適期に散布するように注意して下さい。アオミドロ、藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期ですが、できるだけ早く散布して下さい。
- 移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布して下さい。
- 苗の植え付けが均一となるように、代かきをいねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特に代かきをいねいに行ってください。
- 泥炭質土壌の水田で使用する場合、ウリカワには効果が劣ることがあるので、ウリカワ多発田の使用は避けて下さい。
- 下記のような条件では、初期生育の抑制やクロロシスが生ずるおそれがあるので、使用を避けて下さい。特にこれらの条件と散布時、または散布後数日間の異常高温が重なると、初期生育の抑制が顕著になるので、そのような条件下では使用しないように注意して下さい。

## ■ウリホスフロアブルに関する注意事項

- 使用前に容器をよく振り、所定の使用量を厳守して散布して下さい。
- 散布に当たっては水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を水田全面にゆきわたるように散布して下さい。散布後は少なくとも7日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、田面を露出させないようにし、落水、かけ流しはしないで下さい。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。

- 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水と共に水田全面に拡散させて下さい。処理後田面水が通常の湛水状態(水深3～5cm程度)に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意して下さい。
- 本剤が稲体に多量に付着すると葉害を生ずるおそれがあるので、できるだけ稲体に付着しないよう散布して下さい。
- 葉害を生ずる恐れがあるので、他の作物に飛散しないよう十分注意して下さい。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意して下さい。

## ■ウリホス1キロ粒剤に関する注意事項

- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも7日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、落水、かけ流しはしないで下さい。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 夏期高温時の使用は避けて下さい。
- 葉害を生ずる恐れがあるので他の作物に飛散しないよう十分に注意して下さい。
- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、次の事項を守ってください。

## ■ウリホス粒剤15に関する注意事項

- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないで下さい。
- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。

## 安全使用上の注意

- 眼に対して弱い刺激性があるので、眼に入った場合には、直ちに水洗し、眼科医の手当を受けて下さい。(ウリホス1キロ粒剤、ウリホスフロアブル)
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は直ちに手足、顔などを石けんで良く洗い、うがいをするとともに衣服を交換して下さい。(ウリホス粒剤15、ウリホスフロアブル)
- 散布の際は農業用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用して下さい。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換して下さい。(ウリホス1キロ粒剤)
- 作業時に着用していた衣服等は、他のものとは分けて洗濯して下さい。
- かぶれやすい体質の人は、取扱いに十分注意して下さい。(ウリホス粒剤15、ウリホスフロアブル)
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けて下さい。(ウリホス1キロ粒剤)
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## ■魚毒性

- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので養魚田では使用しない。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は河川、養殖池などに流入しないよう水管理に注意する。
- 無人ヘリコプターによる散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意すること。

- ラベルをよく読む。 ●ラベルの記載以外には使用しない。 ●小児の手の届くところには置かない。 ●空容器等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。

 **ホクサン株式会社**

技術普及課 / 北広島市北の里27番地4 TEL.011 (370) 2280 FAX.011 (370) 2113